

事業所名

はびたむkids

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

令和 6年

11 月

1 日

法人（事業所）理念		あせらず、ゆっくり、心の余裕を持ち一人ひとりの心のハッピーな時間を作りましょう 一人ひとりのたくさん出来たを増やし見つけましょう						
支援方針		一人ひとりに寄り添い、気付き細やかな配慮をしていきます 子どもたちの心を育み、笑顔に繋げていく支援をしていきます 一人ひとりの明るい未来で生きていく力を身に付けられるよう支援します						
営業時間		9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	○あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	健康の確認を行うと共に、いつもとは違う表情や様子を確認しながら健康状態の維持や改善・生活リズムの形成（食事・排泄）を身に付ける方法 食事を楽しいと思えるような食育（感覚・視覚）食るとき（姿勢・咀嚼・嚥下）の支援を行います。特性によりトイレトレーニングがスムーズに進まないことがあります。上手いかわない原因を探り環境調整や感覚になれていくよう工夫します。						
	運動・感覚	楽しみを感じながらリズム体操や全身運動やサーキットなど体幹を刺激し様々な動きを行い身体の動かし方を習得出来るように支援を行います。手首の使い方や手先の加減など（すくう・さす・まわす）身体の動かし方を身に付けられるよう実体験を繰り返しながら支援を行います。						
	認知・行動	特性に合わせてプリント・本・カード（形・色・数字・文字）を使用し言葉と指でなぞりながら感覚が身につけられ、楽しく実体験や課題の中で出来たをたくさん増やし言葉と行動が一致出来るよう支援を行います。						
	言語 コミュニケーション	口腔体操や言葉の練習、舌の動かし方の真似をしてもらい正しい発語を習得出来るよう支援を行います。言葉だけではなく、ジェスチャー・絵カードや実物を見て一緒に考え言葉を繰り返しながら表出する言葉を増やせるよう支援を行います。貸して・やって・ちょうだいなど日常生活の中で必要な単語を伝えられるようジェスチャーを使いながら大切にコミュニケーションを学び、こんな時はどう伝えるか状況に合わせた言葉を習得出来るように支援を行います。						
	人間関係 社会性	楽しく他者と関わりを持てるよう遊べる環境、一緒になにかを取り組む環境を設定しながら無理のない関わりを工夫します。集団生活のなかで今は座る時間や順番を待つ時間などどんな約束があるのか実体験・イラスト・絵本を見て理解を深められるよう支援を行います。						
家族支援		上手く出来た方法などお家でもやりやすい方法を伝え実践して頂けるよう情報共有をはかります。個別面談・グループでの懇談会をおこないます。			移行支援		保育園・幼稚園との連絡内容を相互に確認し情報の交換情報の共有をしていきます。保育園・幼稚園へ訪問し支援のフィードバックを行います。	
地域支援・地域連携		保育所等訪問支援。こども部会の参加。個別のケース検討のための会議の参加			職員の質の向上		スキルアップの研修。法的研修（虐待・身体拘束）ケース検討会（スタッフミーティング）	
主な行事等		お誕生会 クッキング お花見 ハロウィンパーティー クリスマス会						